

| 第1学年*組 | | 国語科学習指導案 | | | | | | |
|---|--|---|----|-------|---|--|-------------------------|--|
| 平成*年*月*日 (*) 第 *校時 | | * *教室 指導者 田部井 美沙子 | | | | | | |
| 育成する国語の能力 | 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること | | | | | | | |
| 単元名 | 故事成語 | | | | | | | |
| 単元目標 | <p>○文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験に結びつけようとする。 (関心・意欲・態度)</p> <p>○文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、それを自分の考えや体験と結びつけることができる。</p> <p>○文語のきまりや訓読のきまりなどが理解できる。 (知識・理解) ([伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] の (1) のア (イ))</p> | | | | | | | |
| 単元の評価規準 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>関心・意欲・態度</th> <th>能力</th> <th>知識・理解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験、社会の出来事と結びつけようとしている。</td> <td>文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、それを自分の考え方や体験、社会の出来事と結びつけている。</td> <td>文語のきまりや訓読のきまりなどを理解している。</td> </tr> </tbody> </table> | 関心・意欲・態度 | 能力 | 知識・理解 | 文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験、社会の出来事と結びつけようとしている。 | 文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、それを自分の考え方や体験、社会の出来事と結びつけている。 | 文語のきまりや訓読のきまりなどを理解している。 | |
| 関心・意欲・態度 | 能力 | 知識・理解 | | | | | | |
| 文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験、社会の出来事と結びつけようとしている。 | 文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、それを自分の考え方や体験、社会の出来事と結びつけている。 | 文語のきまりや訓読のきまりなどを理解している。 | | | | | | |
| 取り上げる言語活動 | <p>グループ活動 (教え合う・指摘し合う)</p> <p>オリジナルの故事成語 四コママンガを作ろう</p> | | | | | | | |
| 題材 (教材) | <p>「五十歩百歩」(「孟子」) 「矛盾」(「韓非子」) 「漁夫之利」(「戦国策」)</p> <p>その他配付資料</p> | | | | | | | |
| 単元 (教材)について | <p>(1) 生徒観: 古典に関するアンケートを実施したところ、中学時代より古文・漢文への興味・関心が全体的に低く、苦手意識があるという結果が出た。これを受け、漢文に親しむことを第一としながら、古代中国人のものの見方・考え方を知るとともに私達の日常にも生きていることに気付かせ、興味・関心を喚起する。</p> <p>(2) 教材観: 教科書に関しては親しみやすく平易な内容であり、訓読のきまりをまとまりのある短い文章で練習できるとともに、故事成語の正確な意味や用法を理解しやすい。その他の資料については、現代語訳を載せることで抵抗感を無くした。</p> <p>(3) 指導観: 四コママンガにすることで、故事成語を十分に読み取り、それを表出できるようにしていく。自分の体験の中でどのように使われているかなど日常の言語生活に関連付けさせ、漢文に興味関心をもたせたい。</p> | | | | | | | |
| 指導計画 (学習計画) | 主な学習活動 | 主な評価 | | | | | | |
| | <p>1 ~ 3 「五十歩百歩」、「矛盾」、「漁夫の利」の時代背景を確認する。訓読のきまりに従って本文を音読する。書き下し文や句法などの確認をしながら内容を理解する。</p> <p>4 グループになり、多くの漢文に触れるため、教科書以外の故事成語の由来や意味を記載した配付資料を読み、内容を理解する。その後、興味をもった故事成語を一つ取り上げストーリーを基に四コママンガを作成する。</p> <p>5 グループになり、前時で取り上げた故事成語の意味に当てはまる自分の体験を取り上げ、内容を整理し、四コママンガにする。</p> <p>6 グループになって披露しあう。その中で、内容が故事成語に合っているか評価しあう。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・訓読のきまりなどを理解している。文章の内容を読み取っている。(知識・理解) 【記述の点検】 ・文章の内容を的確に読み取り、整理しようとしている。理解しにくい部分をグループ内で教え合い、理解しようとしている。 (関心・意欲・態度) 【行動の観察】 ・文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考え方や体験と結びつけています。 (読む能力) 【記述の確認】 ・文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考え方や体験と結びつけようとしている。 (関心・意欲・態度) 【行動の観察】 | | | | | | |

| 本時案（第5時） | | |
|--|--|--|
| 本時の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験などと結び付けようとする。 (関心・意欲・態度) ○文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、それを自分の考えや体験などと結びつけ 四コママンガにことができる。 (読む能力) | |
| 学習活動 | 指導上の配慮事項など | 評価・方法など |
| 1 前時の復習をする。自分の書いた四コママンガを読み返す。 | <ul style="list-style-type: none"> ○提出されたワークシートを返却し、あらためて自分が選んだ故事成語の内容を確認させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">故事成語を自分のこれまでの体験に結びつけて四コママンガにしよう。</div> | |
| 2 自分が取り上げた故事成語の意味に合うような自分の体験を思い出し、整理しながら100字～150字程度の文章で書く。 | <ul style="list-style-type: none"> ○始めに、ワークシートは授業の最後に提出するよう伝える。 ○ワークシートに、自分が取り上げた故事成語の意味に合うような体験（ストーリー）を文章で記入させる。 ※時間が経過しても体験談が思いつかない生徒には、想像しストーリーを作ってもよいことを個別に伝える。それでも思いつかない場合は、時間を見ながら各グループを回り個別に例を示しながらアドバイスをしていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ○文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験と結びつけようとする。 (関心・意欲・態度) 【行動の観察】 |
| 3 書いた文章をもとにし て四コママンガを作成する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○体験の文章からどのように四つの場面を切り取ってマンガにしていくか考えさせる。 ○漫画の中に吹き出しや文字を入れるなどの工夫をするよう指示する。 ※絵が苦手な生徒には、○と で表現してもよいことを伝える。 | <ul style="list-style-type: none"> ○文章の内容を的確に読み取り、それを自分の考えや体験と結びつけてい る。 (読む能力) 【記述の点検】 |
| 4 書き終えたものを提出し、次回の予告をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ○書き終えた生徒は提出するよう指示する。まだ終えていない生徒には、家で仕上げ明日の昼休みまでに各自で提出しにくるよう伝える。 ○次回はグループ内でそれぞれの作品を紹介し、評価し合うことを伝え、終了とする。 | |

体験談を四コマ漫画にしよう！

故事成語

意味

()組 ()番 氏名

〈ストーリー〉

